

### ④ 舞岡ふるさとの森を楽しもう！

催行日：2017年5月10日（水） 集合時間：9：30

集合場所：市営地下鉄 舞岡駅改札

\*中川駅 8:33 発 → 舞岡駅 9:27 着



5月になります。 爽やかな新緑の中を楽しく歩きましょう。舞岡駅は市営地下鉄の中で唯一駅舎のない駅です。

左手の舞岡川に架かる道岐橋の手前を左折します。のどかな風景が飛び込んできます。舞岡町小川アメニティと呼ばれる遊歩道をせせらぎに沿って遡ります。

駅を出て道岐橋のたもとを左折





しばらく進むと右手に舞岡八幡宮が見えて来ます。すっきりとした社殿が素敵です。



また小川アメニティーに沿って進みます。左右を丘に囲まれた里山の美しい風景が続きます。坂下口のバス停を過ぎると直ぐに道標が現れ、右に進むように教えてくれます。



せせらぎに沿って右折します。直ぐに「小谷戸の里」からくる道と左に曲がる道とに分かれますが、左手に曲がって舞岡川（せせらぎ）に沿って進みます。写真に見るように春は桜のトンネルの中を進むことになります。左手の山からは新緑の香りが降ってきます。右手の谷戸は畑が続きます。昔の原風景の中を歩いているような感じになります。

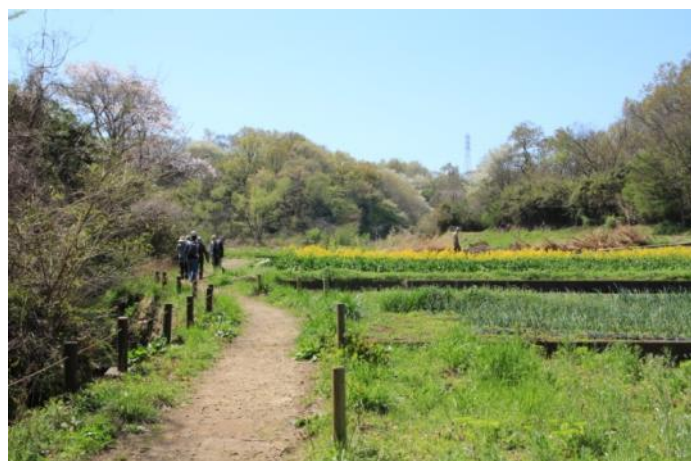


畑に沿って進みます。散策路と並行して畑の縁も歩けるようになっています。どちらを歩いても同じです。しばらくすると小鳥の音が聞こえてきます。

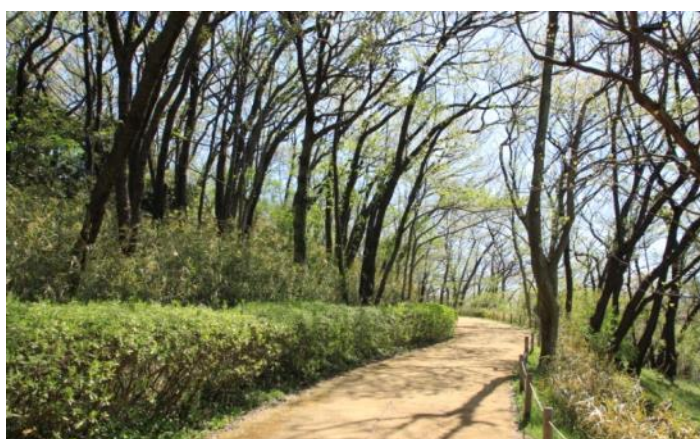




右側に「さくらなみ池」左側に「宮田池」が現れます。広い池でカワセミなどを狙って長いレンズを付けたカメラマンが大勢きています。ちょっと声をかけてみると、得意げに今までゲットした作品（小鳥の写真）を取り出して説明が始まります。



その少し先の左手の階段を登ると「ばらの丸の丘」に出ます。ここは保護区でもあるので野鳥の天国のようです。頭上から様々な小鳥の声が降ってきます。バードウォッチングには絶好の場所・・・のようです。この広場の出口右側に東門があります。ここを下ると谷戸の田んぼ、その先に南の丘があります。構わず直進し、「もみじ休憩所」の三叉路を右に進み、その先の三叉路を左に進んで、橋を渡れば公園管理詰め所がある「けやき広場」に出ます。ここでトイレ休憩、資料などをゲットしてください。また水分の補給もお忘れなく・・・。





次はちょっと寄り道です。管理事務所の脇を通過してバス道路に出ます。左手前方に京急ニュータウンのバス停があります。疲れた方はここからバスで戸塚方面へお帰り下さい。バス停から100mのところ南舞岡小学校があります。その手前を左に入ると広場に出ます。左手に休憩所もありますが、広場を突切った先の階段を数段降りた右手に「旧東光寺薬師堂」があります。この左右には京急ニュータウン建設で撤去された庚申塔や道祖神などが集められて並んでいます。



そして直ぐに先ほどの所に戻ります。管理事務所の方には行かずに、バス道路に沿って進み、先ほど渡った橋の下をくぐっていくと右手に「さくら休憩所」があり、道標があります、それに従って小谷戸の里方面に向かいます。直ぐに南門を通過します。右手に「おんどまり保護区」があり、緩やかな坂を下った先の谷戸に「耕作体験田んぼ」



が現れます。左手に「大原谷戸池」「長久保池」があり、その先の「ねむのき休憩所」を過ぎれば、もうすぐ先の左手に「小谷戸の里」が待っています。古民家などもあり、5月には鯉のぼりがお迎えしてくれます。トイレや休憩所もあり、古民家にも上がることができます。



お握りでも持参して、ここで食べるのも一興です





小谷戸の里を出て左に進みます。すぐ左手に小谷戸池、続いて炭焼き小屋があり、その先に「きざはし池」が、その先右手に水車小屋と情報館があり、その先に北門があります。そこを過ぎると右側に朝方に通過した「さくらなみ池」が現れます。この北門から先は農家の所有地となり、貸農園などとなっています。その先にも「松原越休憩所」「瓜久保の家」などがあり、その先に朝方右折した場所に合流します。直ぐに「バス道路」に出て、「坂下口」バス停（江ノ電バス）から戸塚駅方面に帰ります。（バス停 10 番目で戸塚駅です。舞岡駅は5つ目のバス停:道岐橋です。15 分間隔）市営地下鉄、戸塚駅～中川駅は約 55 分です。（又は徒歩 1.5km で舞岡駅に戻れます。）

